平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月10日

上場会社名　株式会社ツノダ　　上場取引所　名
コード番号　7308　URL　http://www.tu-bicycle.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 角田　重夫
問合せ先責任者 (役職名) ES部マネージャー　(氏名) 渡邉　雅樹　TEL 0568-72-2331
四半期報告書提出予定日　平成25年5月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	328	2.3	89	23.2	97	18.8	61	△0.3
24年6月期第3四半期	321	△1.2	72	△12.1	82	△8.2	61	△0.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	12.38	—
24年6月期第3四半期	12.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	2,932	2,003	68.2	405.19
24年6月期	2,632	1,789	67.8	361.80

(参考) 自己資本　25年6月期第3四半期　1,999百万円　24年6月期　1,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	2.00	—	6.00	8.00
25年6月期	—	2.00	—		
25年6月期(予想)				6.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成25年 6月期の業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	430	△0.3	105	18.1	115	14.6	72	1.0	14.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 有

④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年6月期3Q	7,735,000 株	24年6月期	7,735,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	2,790,200 株	24年6月期	2,788,197 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年6月期3Q	4,946,071 株	24年6月期3Q	4,948,129 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間における世界経済全体は、ユーロ危機の沈静化やアメリカ経済回復の兆候など、リスク後退が感じられるようになりました。国内経済全体も、政府によるこれまでとは次元の違う金融緩和によって、円安や株高が誘導されましたが、本格的な生産増にはつながっておらず、実体経済の回復はまだ追いついていない状況です。

このような状況下においても、当社はマクロ経済の動きに一喜一憂することなく、全社的構造改革の推進と、環境変化への対応に努めております。

①賃貸不動産部門

当社では他社と差別化されたリフォームとサービスにより、供給過剰市場の中でも賃料値下がりを防ぎ、かつ高い入居率（約97.3%）を維持しております。

この結果、売上高310百万円（前年同四半期比1.7%増）、売上総利益229百万円（同5.3%増）となりました。

②自転車部門

自転車部門では、販売努力により売上は増加しましたが、売上総利益は競争激化に加え、商品企画や生産管理等の問題により減少してしまいました。

この結果、販売台数968台（前年同四半期比24.6%増）、売上高は18百万円（同13.8%増）、売上総利益は４百万円（同27.8%減）となりました。

以上の結果、当第３四半期累計期間の経営成績は、全体で、売上高328百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益89百万円（同23.2%増）、経常利益97百万円（同18.8%増）、四半期純利益61百万円（同0.3%減）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（流動資産）

当第３四半期会計期間末における流動資産の残高は、776百万円（前事業年度末は776百万円）となり、０百万円（70千円）増加いたしました。この主な要因は、商品の減少（11百万円から７百万円へ３百万円の減少）とその他（主に未収入金）の減少（４百万円から２百万円へ２百万円の減少）により、現金及び預金が増加（755百万円から761百万円へ５百万円の増加）したこと等によるものであります。

（固定資産）

当第３四半期会計期間末における固定資産の残高は、2,156百万円（前事業年度末は1,856百万円）となり300百万円増加いたしました。この主な要因は、株式の時価の上昇により投資有価証券が増加（528百万円から827百万円へ298百万円の増加）したこと等によるものであります。

（流動負債）

当第３四半期会計期間末における流動負債の残高は、90百万円（前事業年度末は109百万円）となり、19百万円減少いたしました。この主な要因は、その他（主に未払金）の減少（80百万円から69百万円へ11百万円の減少）及び未払法人税等の減少（27百万円から18百万円へ８百万円の減少）等によるものであります。

（固定負債）

当第３四半期会計期間末における固定負債の残高は、838百万円（前事業年度末は733百万円）となり、105百万円増加いたしました。この主な要因は、繰延税金負債の増加（195百万円から295百万円へ99百万円の増加）及び役員退職慰労引当金の増加（66百万円から72百万円へ５百万円の増加）等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期会計期間末における純資産の残高は、2,003百万円（前事業年度末は1,789百万円）となり、213百万円増加いたしました。この主な要因は、投資有価証券の時価の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加（262百万円から454百万円へ192百万円の増加）及び利益剰余金の増加（1,422百万円から1,444百万円へ21百万円の増加）等によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成25年６月期の業績予想につきましては、平成24年８月６日の「平成24年６月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ765千円増加しております。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年６月30日）	当第３四半期会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	755,588	761,262
売掛金	2,161	2,392
商品	11,109	7,973
繰延税金資産	2,516	2,562
その他	4,788	2,035
貸倒引当金	△10	－
流動資産合計	776,155	776,225
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	613,249	616,434
土地	674,614	674,614
その他（純額）	26,942	25,239
有形固定資産合計	1,314,806	1,316,288
無形固定資産	850	1,430
投資その他の資産		
投資有価証券	528,255	827,250
その他	17,026	15,936
貸倒引当金	△4,724	△4,609
投資その他の資産合計	540,557	838,576
固定資産合計	1,856,214	2,156,295
資産合計	2,632,370	2,932,521
負債の部		
流動負債		
買掛金	914	379
未払法人税等	27,257	18,346
賞与引当金	632	1,693
その他	80,808	69,620
流動負債合計	109,613	90,040
固定負債		
繰延税金負債	195,461	295,248
退職給付引当金	3,177	3,522
役員退職慰労引当金	66,938	72,339
長期預り保証金	467,445	467,776
固定負債合計	733,023	838,886
負債合計	842,637	928,926

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年６月30日）	当第３四半期会計期間 （平成25年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	41,381	41,381
利益剰余金	1,422,906	1,444,548
自己株式	△340,241	△340,840
株主資本合計	1,524,046	1,545,090
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	262,016	454,834
評価・換算差額等合計	262,016	454,834
新株予約権	3,670	3,670
純資産合計	1,789,733	2,003,594
負債純資産合計	2,632,370	2,932,521

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成24年３月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）
売上高		
商品売上高	16,153	18,387
不動産賃貸収入	305,395	310,502
売上高合計	321,548	328,890
売上原価		
商品売上原価	9,609	13,663
不動産賃貸原価	87,663	81,150
売上原価合計	97,273	94,814
売上総利益	224,275	234,076
販売費及び一般管理費	151,970	144,988
営業利益	72,304	89,087
営業外収益		
受取利息	130	129
受取配当金	5,893	6,828
貸倒引当金戻入額	180	125
役員退職慰労引当金戻入額	220	－
雑収入	3,512	1,305
営業外収益合計	9,936	8,388
営業外費用		
支払手数料	2	2
雑損失	237	18
営業外費用合計	240	21
経常利益	82,000	97,454
特別利益		
受取保険金	9,997	－
固定資産売却益	－	280
特別利益合計	9,997	280
特別損失		
固定資産除却損	－	170
特別損失合計	－	170
税引前四半期純利益	91,998	97,563
法人税、住民税及び事業税	39,178	42,777
法人税等調整額	△8,589	△6,429
法人税等合計	30,588	36,347
四半期純利益	61,410	61,216

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期累計期間（自平成23年７月１日 至平成24年３月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他	合計
	賃貸不動産	自転車	計		
売上高					
外部顧客への売上高	305,395	16,153	321,548	－	321,548
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	305,395	16,153	321,548	－	321,548
セグメント利益	217,731	6,543	224,275	－	224,275

(注)　セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期累計期間（自平成24年７月１日 至平成25年３月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他	合計
	賃貸不動産	自転車	計		
売上高					
外部顧客への売上高	310,502	18,387	328,890	－	328,890
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	310,502	18,387	328,890	－	328,890
セグメント利益	229,352	4,723	234,076	－	234,076

(注)　セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。